

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 防府市立佐波中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒747-0031

山口県防府市迫戸町16-37

E-mail : saba-j@c-able.ne.jp

Website : http://www.c-able.ne.jp/~hofusaba/ (準備中)

児童生徒数：男子 172名 女子 167名 合計 339名

児童・生徒の年齢 13歳～15歳

3. 実施活動 (下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか (地域交流))
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- (1) 本校区には、日本三大天満宮の防府天満宮がある。毎年多くの参拝者、観光客が訪れている。境内までは続く参道、長い階段は訪れる人を千年の歴史を感じさせる遺産そのものである。本校生徒は、ゴミや雑草などの清掃作業を通じて歴史的建造物を大切にすることを養うことができた。
- (2) 防府市には代々受け継がれた伝統文化があるが、その中でも春日太鼓の継承者が少ないことが話題になっていた。本校の文化祭でこれを取り上げ、地域の指導者を招き、指導を仰ぎながら練習を重ねた。文化祭当日には多くの観衆の前で披露することができた。
- (3) 地域の幼児から高齢者までを対象としたボランティア活動の推進を行った。地域では「子育てキッズサークル」という活動がある。大人と子どもが地域全体で関わる活動である。例として「お花見」「昔の遊びを楽しもう」「餅つき大会」「クリスマス会」などに参加し、幼児や小学生の世話をしている。また、夏休みには社会福祉施設（老人介護や障害者施設）を訪問し、入所者と交流をもつことができた。
- (4) 生徒会ボランティア委員会の呼びかけでプルタブを集めたり、ペットボトルのキャップを集めたりして、車椅子購入の基金にするなどの活動を行って地域に根ざした活動を展開している。
- (5) 本校の周辺には一級河川である佐波川が流れている。また、東には防府天満宮の裏山に天神山がそびえている。これらは千年の歴史と切り離せない数々のできごとがある。一年生では総合的な学習の時間を活用して「ふるさと探訪」を実施し、ふるさとのすばらしさを再発見できた。
- (6) 東日本大震災の被災者のために役立てることを生徒会で企画し、募金活動を行った。PTAも募金活動を行い、気仙沼市教育委員会へ800人分の文房具（ノート、シャープペンシル、消しゴム等）を送付した。また、地域防災について意識が高まり、防府市の防災危機管理課長の講演会や地震・津波対応の訓練を地域の方や保護者とともに実施した。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
- その他（地域行事に関わって活動をしているので土日の活動が多い。）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

